

千曲市立治田小学校

きらり治田

治田小の12月

個別懇談会ではお子さんを中心にして、学校とご家庭とを結ぶ大切な機会を得ることができました。ありがとうございました。

中旬に入り、インフルエンザの流行もありました。1つの学級が学級閉鎖となりましたが、他の学級学年への流行は避けられました。3学期も予防をよろしくお願いします。

冬休みに入ります。いよいよまとめの時期です。

目次：

自分からすすんで 1
取り組もう！

抜き打ち避難訓練 2

消防団の方のお話を 2
お聞きしました

ホンモノから学 3
ぶ！体験から学
ぶ！

遊具が復活しまし 3
た！

2020年度から実施 4
される新学習指導
要領に向けて

治田っ子・キビキ 4
ピチェックと
は！？

自分からすすんで取り組もう！

8月のプール参観から始まった2学期、学校や学年そして学級の行事もたくさんありました。また、勉強や運動にもみなさんは真剣に取り組んだのではないのでしょうか。1学期より成長した姿を見せてくれましたね。

さて2学期の始業式に「自分からすすんで取り組もう！」と言うことをお話ししました。この2学期を振り返り、どうだったのでしょうか？

進んで本を読めましたか？図書館で借りた本の冊数は一人当たり1学期では44冊が、2学期では54冊となりました。2学期に借りた本が増えましたね。去年の借りた冊数と比べると少しだけ減ってしまいました。是非、3学期は図書館の本をたくさん借りましょう。

12月に入り、教頭先生が皆さんの掃除の取組で「きらり」と光った場面を撮ってくれました。そして先生方に知らせてくれました。

この写真を見てください。

お掃除をしているときの写真です。



場所はわかりますか？ 職員玄関ですね。6年生のお友達がそうじをしています。写真ではよくわからないけれど、職員玄関の簀の子をどけて、その下にあるゴミを一生懸命取ってくれています。教頭先生にお聞きすると、この掃除分担が2週間目で、掃除の仕方も1週間前とはずいぶん変わり、気づきの掃除ができてきているということでした。きっと掃除を自分から進んで取り組めたのですね。

この姿は、隣の児童玄関の掃除のお友達にもお手本になりました。



素晴らしい姿ですね！

実は、「すすんで取り組む」ことは、学校の外でもたくさんあります。その一つに、地域の消防団の活動があります。消防団の皆さんのおかげで、私たちは安心して安全に暮らすことができます。今日は、団長さんがきてくれました。団長さんのお話をお聞きしましょう！…

みなさん1月9日、2018年新年に元気な姿でまた会いましょう！
良いお年をお迎え下さい。



「安全なところに逃げる
こと。」
(避難訓練より)

「自分は大丈夫だ」
とか、「みんな逃げ
ないから」などを克
服するには、訓練に
真剣に取り組み、ま
ずは安全な場所に自
分たちから逃げるこ
と！

(避難訓練より)

抜き打ち避難訓練

12月1日(金)の2時間目の休み時間、「理科室から出火」という想定で、抜き打ちの避難訓練を行いました。ストーブを使用する時期です。火災には十分気をつけ、いざというときには、『まず、安全なところに逃げる』ことが重要です。

人間には、異常な事態を平常である
と思い込みたい心理(正常性バイアス)
周りの人に合わせたい心理(同調性バ
イアス)があります。

正常性バイアスとは、「自分は大丈夫
だと思いたい」ということ。同調性バ
イアスとは「とりあえず、周りに合わせよ
う」ということ。いずれも脳の危険なメ
カニズムです。

では、どうやって克服するか！それは
訓練を真剣に行うことです。何回も繰
り返して行うことで、いざというとき、自
然にいつもと同じ行動をとることができ
る、つまり、訓練と同じ行動をとること
で身を守れる、というわけです。

*バイアス(bias)…考え方や意見に偏りを生
じさせるもの



消防団の方のお話をお聞きしました



稲荷山第6分団長橋本さん
終業式に、お話をしていた
いただきました

終業式で、稲荷山第6分団の橋本団長
さんに来ていただき、消防団の活動内容
や、地域への貢献度についてお聞きしま
した。

消防団は、火災の時は、消防署の活動を
助け、その地域での経験を活かした消火
活動・救助活動を行う、非常勤特別職の
地方公務員です。そのほかにも、災害時
の対応など、地域に貢献しています。

特に次のことをお話いただきました。
・消火栓の使い方(おもちゃではない)を

知ること

・地域を守るために、できる2つのこと
○火事や川の氾濫を見かけたら119番通
報またはお家の方に知らせる。

○いつでも心の中に思いやりを持つ事
友だちや先生、おじいさんおばあちゃん
近所の方等に優しくしてあげて下さい。

みんなと一緒に稲荷山の地域を守る
事を願っています。

[お知らせ]

平成30年1月28日(日)千曲市出初め式
午前9時から 行進があります。

ホンモノから学ぶ！体験から学ぶ！

音楽鑑賞(4年生)

4年生は声楽家の山口嘉美先生をお迎えして、音楽鑑賞教室を開きました。透き通るようなソプラノの歌声にしばし酔いしれてしまいました。(「アベマリア」「翼をください」)震災の傷がまだ癒えない石巻のみなさんに少しでも元気になっていただきたいという思いで届けてきたという「翼をください」のお話と歌声に、子どもたちは真剣に聞き入っていました。

た。歌が持つ力のすごさを体全体で感じることはできなかったのではないのでしょうか。

最後に、4年生と一緒に歌った「翼をください」気持ちを込めて、元気な声で、大合唱となりました。

ホンモノの歌声から、素晴らしい心をつかんでくれました。



山口嘉美先生をお招きして、合唱を指導してくださいました。

ヤギさんとお別れ(3年生)

本校に2年半一緒に生活していたヤギさんが、12月22日(金)飼い主の寺澤さんのもとに戻っていきました。

このヤギは3年1組の子どもたちが、世話をし保護者の皆様と共に見守ってきました。

ヤギとの係わりを通して生命の力強さ、尊さなど子どもたちにとって、とても貴重な体験となりました。

寺澤さんからも、「最初どうなることかと思ったが、こんなに皆さんがヤギを思ってくれていたことが分かりありがたかった。」と仰っていただきました。(ヤギさんとお別れ会より)

保護者の皆様にも、えさを提供していただきました。心より感謝申し上げます。



ヤギさんの思いを込めた作文を読む子どもたち
(ヤギさんとお別れ会)

遊具が復活しました！

12月4日(月)から、安全面で使用ができなかった遊具が新しく設置されました。12月となり、校庭で遊ぶ期間も限られてきてしまいましたが、晴れた日には遊具を使って、元気よく遊んでいる子どもたちを見ることができます。

外で遊べる時には、遊具を利用しましょう。また正しく安全に使ってください。



千曲市稲荷山1360

電話 026-272-1054

FAX 026-272-4644

Mail harutasho@school.chikuma-ngn.ed.jp



文責 塩野入 崇

ホームページもご覧ください
<http://www.chikuma-ngn.ed.jp/~harutael/>

外国語活動・外国語教育の移行実施

平成30年度では、外国語教育の移行措置を行います。5年生と6年生は、現在の35時間に15時間を加えて外国語活動の内容に加えて、外国語科の内容を学習します。3年生と4年生は、15時間を加えて外国語活動を実施します。3年生から6年生まで、15時間の授業時数を確保するために、どのような方法があるかを、来年度にむけたプロジェクトに加え、職員で検討しています。

課外活動の見直し

本校では課外活動として、音楽部があります。来年度から以下のように見直します。(該当学年にはプリント配布済み)合唱部について活動を来年度で終了します。活動期間は音楽会終了までとします。金管バンドについて休日も金管バンドの活動が優先できる児童を募集します。



治田っ子・キビキビチェックとは! ?

PTA子育て支援委員会より、過日「治田っ子・キビキビ週間」2学期編「まとめ」のプリントが配布されました。治田っ子・キビキビチェックとは、どんなものなのか発足当時の意義を確認して有効的に活用しましょう。

[キビキビチェックとは! ?]

- 平成23年度より始まる。児童の家庭生活のサポートのため、「キビキビ週間」を年3回設けチェックする。
- 家庭で保護者と児童で話し合いながらチェックする
- 良い取組みを紹介する。

[内容は?]

起床・就寝・朝食・自力登下校・靴そろえ・挨拶
お手伝いできたか・その内容
テレビとゲーム等メディア使用時間など
家庭学習
手洗い・うがい

[実施動機は]

平成22年度に治田っ子の生活習慣の

耐震工事のため、図工室に移動した児童センター。だんだんと慣れてきた

見直しや改善に取り組み、よりよい生活習慣を身につけてほしいという思いから、当時の校長・PTA三役を中心に早稲田大学人間科学学術院 竹中教授の著者・講演会・研修会内容を参考に治田オリジナルチェック表を作成し、試行した。(県PTA報告書より抜粋)

7年間続いている「キビキビ週間」

と「キビキビチェック」。

ご家庭でお子さんと一緒に話し合いながら振り返り実践していただければと思います。よろしくお願いします。